



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴丸イ言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

ワンランクアップの 文武両道を

学校長

季節の移り変わりは確実に、若葉の五月が過ぎ、もの皆づるおつ六月を迎えようとしております。学校は高校総体の時期を迎え、土白を含め活気にみなぎっております。三年生にとってはまさに集大成の大会となりますし、二年生はその真剣さを学ぶ良い機会となります。

さて、私は今年度の教育方針に昨年同様、命を守る、心を育てる、学力を創る、体力を付ける、気力を産み出す、職業を意識させる、肚を鍛える、徳を積ませる、を掲げ、世界に通用するワンランクアップの人間育成と指導態勢を先生方にお願いたしました。また、生徒にはワンランクアップの文武両道と呼びかけました。

その実践の一つが一年がかりで作成したシラバスの活用であります。孫子の「勝兵は先ず勝ちてしかる後に戦い、敗兵は先ず戦いてしかる後に勝ちを求む」という言葉を噛み締め、各学習の事前の心構えと復習等に活用してもらいたい。二つ目は、自宅学習時間の確保です。文武両道を標榜する以

上、どんなに部活動で疲れて帰っても、それを言い訳にすることは許されません。「勉強か部活か」ではなく、「勉強も部活も」なのです。「鶴丸は勉強するところである」という言葉は、「人間の成長と学力の向上の両全」を目指す事を意味しているからであります。

人はこの世に天意天命を持って生まれてきております。驕慢を捨て、虚心坦懐に己の宿命と向き合っていけば必ず、天意天命の運が開けてくることを信じ、日々努力して精進してもらいたいと思います。

甲鶴絢爛

〜第36回甲鶴戦〜



少し強めの風が気になったものの、晴天に恵まれ爽やかな日差しの下、第36回甲南・鶴丸スポーツ交歓会が盛大に開催された。

昨年十一月から両校生徒会執行部を中心に綿密な打ち合わせを重ね、周到な準備を行ったこの日を迎えた。開会式では両校卓球部の主将による力強い選手宣誓、応援団による統



制のとれた美しい演舞。また今年度初の取り組みである書道部・美術部によるキャッチフレーズ披露もあり、大会のムードは一気に高まった。

開会式後は各会場に分かれ、16種目18競技で熱戦が繰り広げられた。各競技で必死になってプレーをする部活動生、そのプレーをさらに盛り上げる応援団、吹奏楽部に続き、声をからし、真っ赤に肌を焼きながら応援をする生徒達、それぞれが学校の誇りをかけ一生懸命に取り組む姿にはただならぬ気迫を感じた。

残念ながら、結果は6勝12敗で甲南高校が優勝。三連覇することはできなかったが、彼らが今後成長していくための大きな力を得たことは間違いなく、特に新一年生にとっては真の鶴丸生へと変身するための大きなきっかけとなる一日であった。今後の鶴丸子達の更なる飛躍を期待したい。

PTA総会

五月十一日総会が開かれ、前年度会務報告、前年度決算報告、今年度予算案、新役員選出などについての協議が行われ、承認された。学校の現況報告では、今年度から二ヶ年計画で開始される耐震・大規模改修や、昨年度実施された保護者による学校評価の結果分析と学校としての対応について説明があった。総会後、PTA会長を退任された幾留秀一前会長と赤崎安隆前副会長に感謝の意を表して記念品と感謝状が贈呈された。選出された新役員は次の通り

- 会長 村山 英樹
- 副会長 飯尾 加恵子
- 水 流 純大
- 監事 下西 恵
- 吉見 桃子

先輩からの言葉

〜一年生合同LHR〜

実力考査の後、卒業生に本音で語ってもらおう合同LHRを実施。三名の卒業生が、パツクだったり自信喪失だったり、一年生時代を語り、「自分の譲れない部分を決める」「楽しいこともする」「友達に本音をぶつける」「睡眠を確保し健康第一で毎日『登校』

など自分の実践を教えてくれた。鶴丸は大事な母校であり自分を育ててくれた巣であり青春そのもの」という言葉は、歩き始めたばかりの一年生の心に響いたものと思う。会を終えて一年生からは「自分だけが悩んでいるわけではないと気が楽になった」「あんなに鶴丸のことを思う先輩のように自分も鶴丸を好きになっていきたいなど前向きな声がかれ、卒業生も「よく知る先輩ではないが鶴丸の後輩は本当にかわいいので、自分たちの微々たる体験で少しでも元氣になってくれるなら嬉しい」、話す機会を得て自分も成長できた」という声を残してくれた。節目の日の先輩の言葉は大きな力になった。

交通安全教室

五月十七日、交通安全教室が開かれた。講話をしてくださった鹿児島西警察署の北村警部補は交通事故とは普段は身近に感じないものだが、いつでも発生する可能性がある。交通ルールを守り、充実した学校生活を送ってほしい」といことを、これまで見てこられた事故の様子等を交えてお話して下さった。

近年は、自転車の利用者が加害者になるケースが増えている。これから、梅雨に入り通学が大変な時期になるが、少しの油断が事故につながることを常に意識して安全第一で過ごしてほしい。そのためにも、いつでも余裕を持って行動することが大切である。

6月の行事予定

6月		教育実習
1 木	水泳前健康診断 16:00～	
2 金	中間考査時間割発表	
3 土	駿台模試(2・3年)	
4 日		
5 月	全校朝会 集団読書(1年,7限目)	
6 火		
7 水	金曜校時 PTA総務部 学年代表者会	
8 木		
9 金	中間考査(1日目) 学校安全の日,中掃除 職員体育	
10 土	第1回英検一次試験	
11 日	教職員大会(バレー)	
12 月	中間考査(2日目) 3年学力検討会	
13 火	中間考査(3日目) 中高連絡会	
14 水	クラスマッチ(午後)	
15 木	クラスマッチ(終日)	
16 金	6校連絡協議会	
17 土		
18 日	トイレ掃除に学ぶ会	
19 月	学年朝会	
20 火		
21 水	職員研修	
22 木		
23 金	中掃除	
24 土	悠学講座	
25 日		
26 月	全校朝会	
27 火		
28 水		
29 木	保健講話 3限カット 実力考査 時間割発表	
30 金		



常に意識して安全第一で過ごしてほしい。そのためにも、いつでも余裕を持って行動することが大切である。